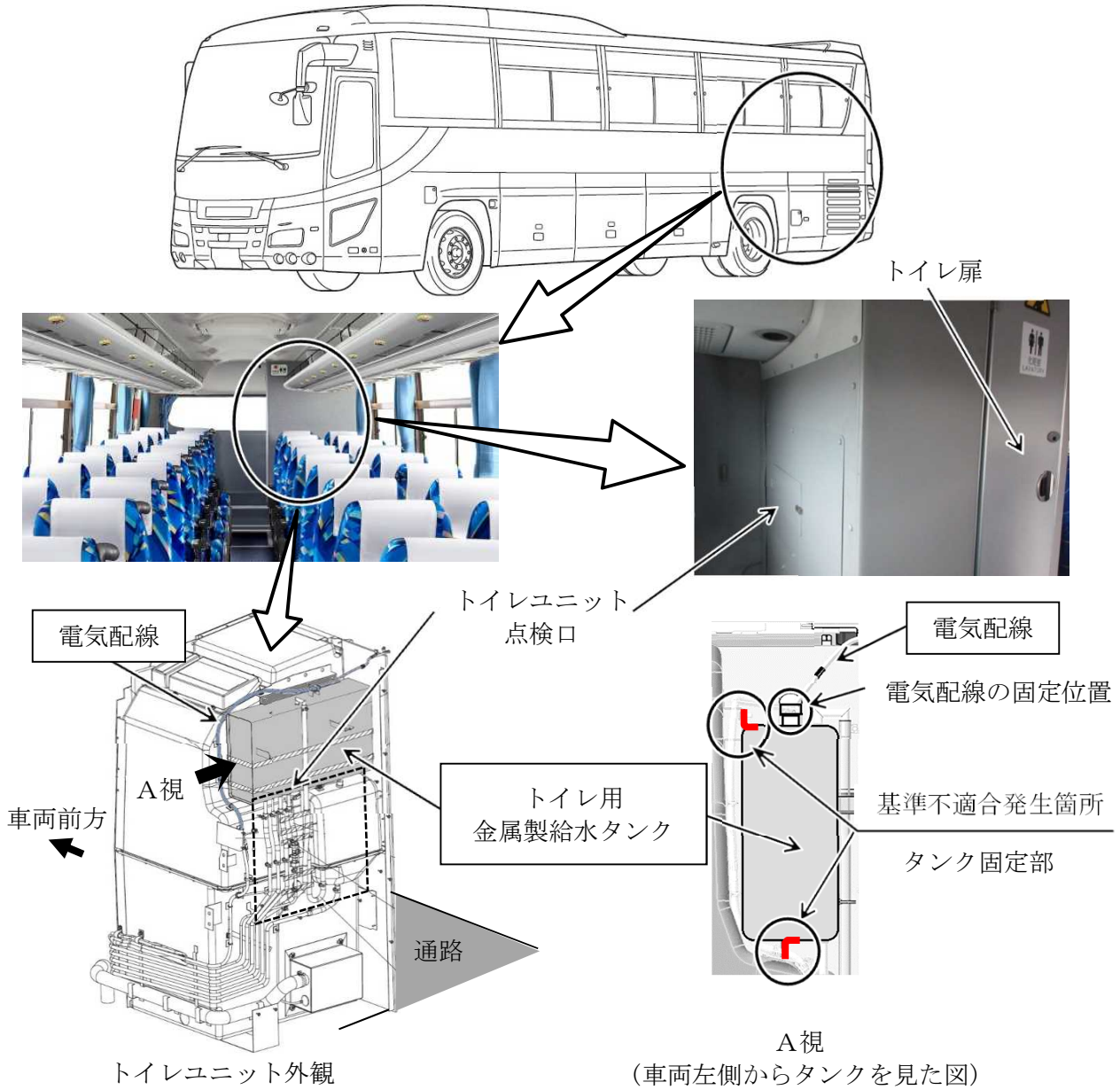


改善箇所説明図



大型バスのトイレ用金属製給水タンクにおいて、タンク固定部の強度が不足しているため、固定部が損傷してタンクが脱落することがある。そのため、タンクに固定されているトイレ用電気配線が損傷して、火災に至るおそれがある。

- 改善の内容**
- ①全車両、給水タンクを固定ベルトで固定する。
 - ②全車両、トイレ用電気配線の損傷有無を点検し、固定位置と配索を変更する。
なお、配線が損傷している場合には補修する。

識別 : 運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレートの下側中央に、識別ペイント（黄色）を塗布する。
 なお、令和2年10月16日付け届出番号「4829」の実施済車両については、届出番号「4829」の作業実施済み識別をもって届出番号「5005」の恒久措置を実施済みとする。

注 : は、措置する部品を示す。